



ID: 1176

科目名	ジェンダー論【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	中江 公裕			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態			
授業概要							
<p>生物的性の違いが社会的存在としての性の差別を生み出し、差別がいろいろの形をとって社会の陰となってきた。ここにジェンダー的視点から性差別をみつめ、性差別を生み出す根本とその是正を高揚する理念や学問、活動が生まれている。性差別の歴史にまなび、現実をよくみつめ、性差別のない社会をめざしている諸学の道程を学び、ジェンダー論を通して人間性のうちにひそむ陰を照らし出すこと、これが本講義の目的である。</p>							
到達目標							
授業計画							
第1回	授業ガイダンス						
第2回	ジェンダー上の諸問題						
第3回	性差別の歴史						
第4回	人口動態、社会指標にみる性差						
第5回	進化生物学からみた性差						
第6回	生物学的性差とその多様性						
第7回	DV、デートDV、セクシャル・ハラスメント						
第8回	性暴力・性犯罪とトラウマ						
第9回	ジェンダー関連法規						
第10回	労働における女性差別の根本原因、ジェンダーフリー						
第11回	国際人権活動に学ぶ女性の人権						
第12回	少子化問題						
第13回	性と生殖の健康と医療、性同一性障害						
第14回	ライフステージからみたジェンダーの諸問題						
第15回	女性の経済的諸問題						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
ジェンダー論に関連する基本的事項について筆記試験を行い出席率、提出物と併せて総合判定する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				40	40	20	
授業外学習			テキスト、教材				
			必要に応じてプリントなどを配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
			講義内容が授業計画と前後する場合がある。				
キーワード							